



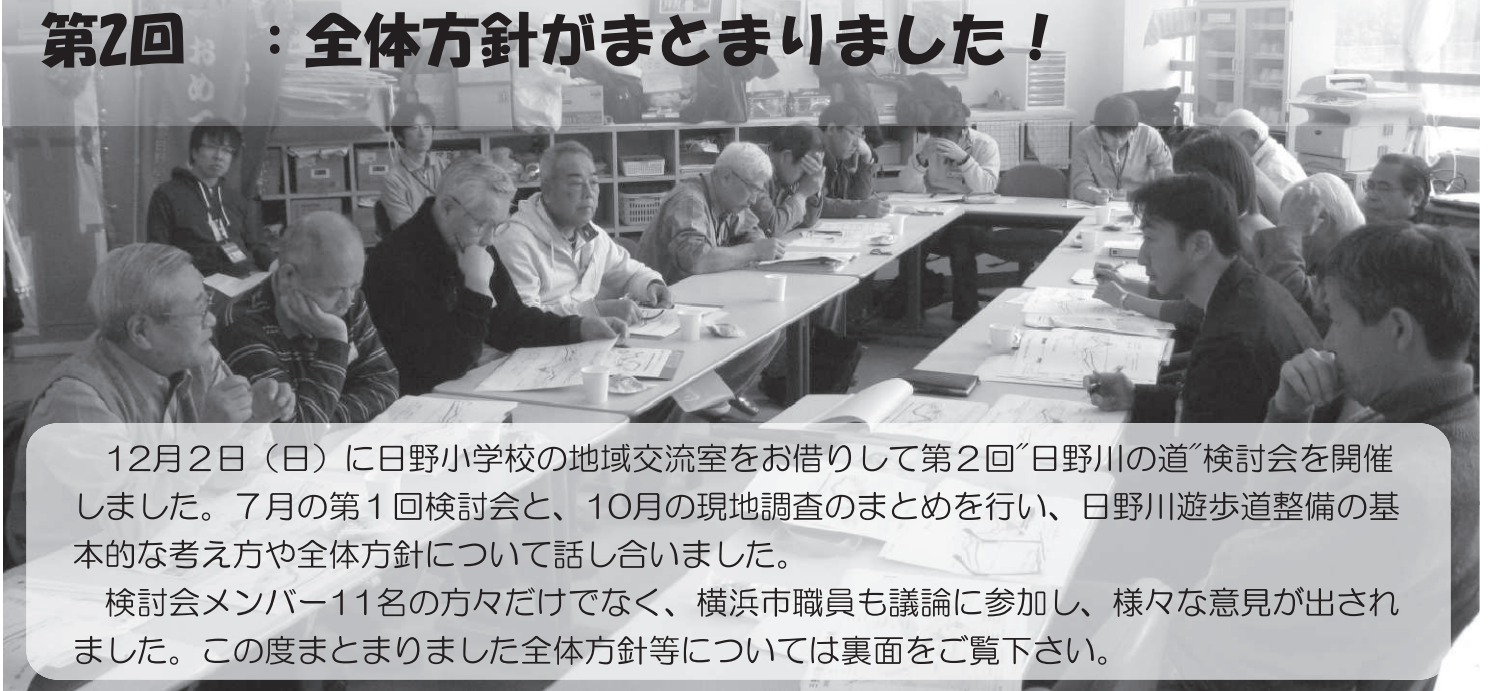
# ひ の がわ みち 日野川の道 通信

## No.3

～日野川遊歩道を考える“日野川の道”検討会～

編集・発行：港南区役所 区政推進課

### 第2回：全体方針がまとまりました！



12月2日（日）に日野小学校の地域交流室をお借りして第2回“日野川の道”検討会を開催しました。7月の第1回検討会と、10月の現地調査のまとめを行い、日野川遊歩道整備の基本的な考え方や全体方針について話し合いました。

検討会メンバー11名の方々だけでなく、横浜市職員も議論に参加し、様々な意見が出されました。この度まとまりました全体方針等については裏面をご覧ください。



第1回検討会と現地調査の振り返りを行いました。



日野川遊歩道の全体の方針を話し合い、どのように利活用したいかを検討しました。

## 「日野川の道検討会」第1回検討会と現地調査のまとめ

### 第1回検討会のまとめ



第1回検討会で出された、日野川周辺の魅力（自然や生き物、歴史など）と課題（川の増水や川にゴミが落ちている、など）を共有しました。

### 現地調査のまとめ



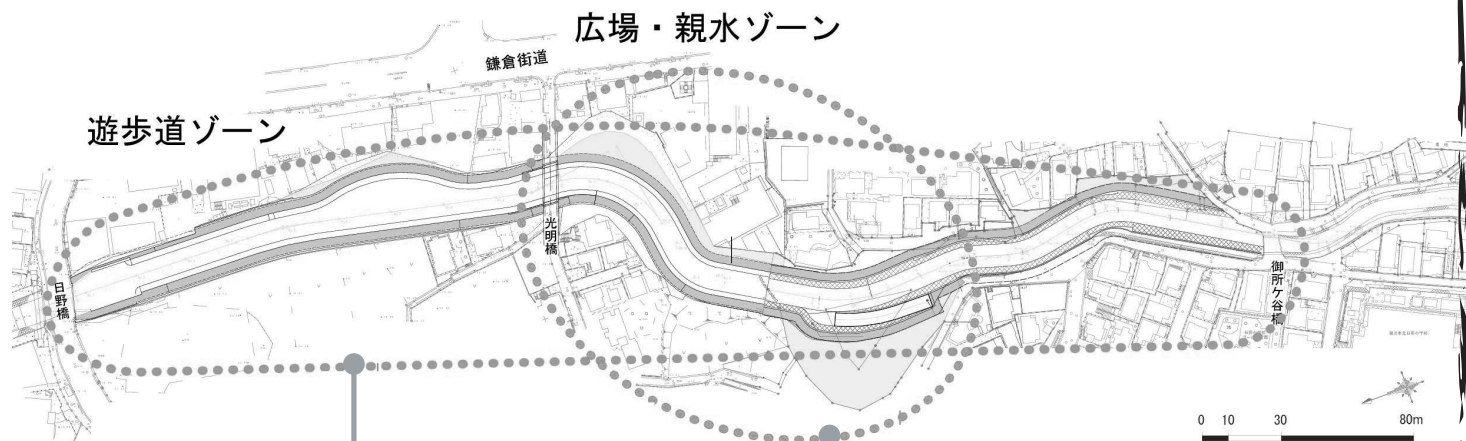
日野川遊歩道を「こんな場所にしたい」「水辺とふれあいたい」など、実際に現地調査で歩きながら出された様々な意見をキーワードでまとめ、共有しました。

# ■ 日野川の道 全体方針と各ゾーンの基本方針がまとまりました！

第1回検討会及び現地調査のまとめを踏まえて、日野川遊歩道を「遊歩道ゾーン」と「広場・親水ゾーン」と2つに分けて捉え、利活用を考えながら議論しました。その結果、全体方針と各ゾーンの基本方針が次のとおりまとまりました。

## 全体方針

- ・安心安全な環境をめざす
- ・子供から高齢者まで憩い楽しめる空間を創出する
- ・緑や花を中心とした季節が感じられる豊かな景観を創出する



## 遊歩道ゾーン 基本方針

- ・快適な日常生活のための歩行空間を創出する
- ・貴重な地域資源を保存し、地域の歴史が感じられる場を創出する

## 広場・親水ゾーン 基本方針

- ・緑豊かで生き物と共存できる川辺の環境をめざす
- ・防災拠点や子供達の学習の場、地域のイベントなど幅広く活用できる場をめざす
- ・光明橋を中心とした回遊動線を創出する

## ■ 当日の話し合いで出された意見

### 《 遊歩道ゾーンについて 》

- 夜間も安心して通行できるようにする必要がある
- 緑豊かにしたいが、植える樹木や花については維持管理がしやすいという観点も大切

### 《 広場・親水ゾーンについて 》

- 近くにある日野小学校と連携した活用ができると良い
- 設備を考える際には管理面に考慮する必要がある
- 緑豊かで四季の感じられる場にしたい
- 水に触れて親しむことができるように川を開放したいが、雨天時の増水を考えると、安全面から制限も必要である
- 子供も大人も憩えるような場にしたい



会の進行をして頂いた  
座長の長さん（日野連合町内会長）

今回も活発なご意見が出された結果、基本方針がまとまりました。皆で力を合わせて日野川の環境をよりよくしていきましょう！

## ☆ 今後の予定

- 方針を基に、これまでのご意見等を踏まえながら、第3回検討会で基本構想案をまとめます。
- 第3回検討会は1月下旬～2月上旬を予定しています。

検討会の内容のお問合せ等は事務局までご連絡下さい。

【編集・発行】 港南区区政推進課  
企画調整係（検討会事務局）

TEL: 045-847-8327 / FAX: 045-841-7030  
メール: kn-kikaku@city.yokohama.jp